【「ノートを使って勉強する」という受験勉強方法について】

1. ノートを使って勉強すること

ブログやダウンロード資料の中で「ノートを使って勉強すること」について何度も解説しました^{注1)・注2)}。建設部門と総合技術監理部門の合格の最大の要因が「ノートを使って勉強したこと」だからです^{注3)}。「ノートを使って勉強したことが合格の要因」と話している技術士の方もいました。その方はある受験セミナーで受講者の方々に自分の使っていたノートを見せていました。

注1):ジェイタプコブログの中の「ノートを使って勉強する(2016/4/26)」を参照のこと

注 2): ジェイタプコブログの中の「技術士第二次試験対策:『ノートを使って勉強する』について(2018/12/27)」を参照のこと

注 3):「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「『学んだことをノートに工夫して書く』という受験勉強方法」の資料を参照のこと

2. グーグルでの検索結果

グーグルで「ノートを使う」というキーワードで検索すると「AI による概要」という検索結果が出てきます。その中の一部を紹介します。

◆AI による概要

ノートを使う目的は、情報や思考を可視化・整理して記憶に定着させることです。学習内容の理解や、仕事の効率化、自己成長の記録など、様々な目的に活用できます。

◆主な使い方とメリット

【記憶の定着と理解の深化】

- *書くことで、見聞きした情報が記憶に残りやすくなります。
- *要点をまとめることで、全体像を把握しながら詳細を理解できます。
- *後から見返すことで、短期記憶を長期記憶に変えることができます。

◆効果的に使うためのポイント

- ○自分の言葉で書く
 - *書き写すだけではなく、自分の言葉で要約・まとめましょう。
- ○完璧を求めすぎない
 - *綺麗にまとめることに時間をかけすぎず、完璧主義を手放しましょう。
 - *余白を設けたり、簡潔にまとめたりすることも大切です。

○定期的に見返す

- *書いた内容を定期的に見返すことで、学びが定着します。
- *ノートを見返しながら、声に出して説明してみるのも効果的です。

○工夫して使う

*付箋やカラーペンなどを活用して、見やすく、自分にとって使いやすいノートにしましょう。

○目的ごとに使い分ける

*複数の情報を一つのノートに混ぜると混乱するため、目的別にノートを分けるのがおすすめです。ただし、一冊にまとめる場合はルーズリーフの活用も検討しましょう。

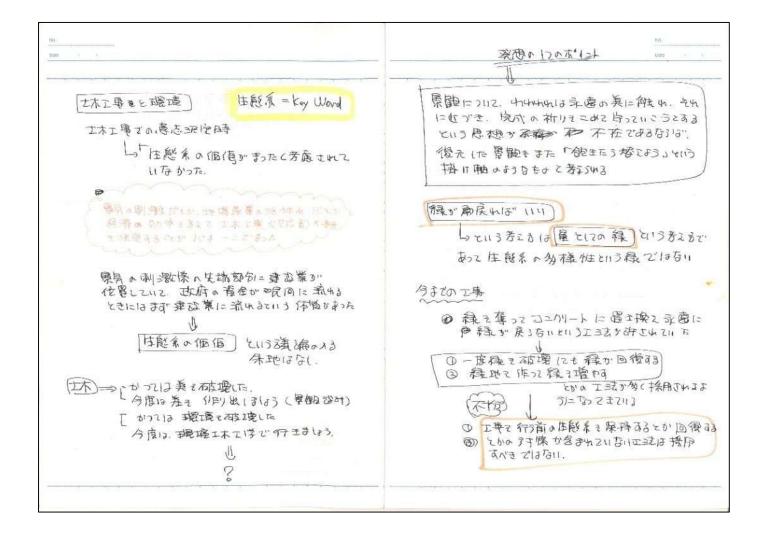
これらはすべて, **ノートを使って勉強するうえでの重要な内容**です。これらの内容の一部に コメントを付け加えます。

- ①「『定期的に見返す』はノートに書いたことを復習するとき」と解釈できます。
- ②「目的ごとに使い分ける」は、例えば、「必須科目と選択科目に分ける」になります。 グーグルでの検索結果の内容は、「受験勉強をするうえで『ノートを使って勉強すること』が 重要であること」を証明しています。
 - 注): グーグルでの検索結果 (AI による概要) は、同じキーワードで検索しても検索する日 あるいは時間によって検索結果が異なるようです。このダウンロード資料を読み「ノートを使う」と検索しても、この資料の中で書いてある内容と異なる検索結果が出る可能 性があります。

3. 実例

ノートを使って勉強するときのノートは「KOKUYO の Campus・A・普通横罫・ $7 \text{ mm} \times 30$ 行」がお薦めです。文字を書くうえで**ちょうどよい罫線の間隔**です。「30 枚・40 枚・50 枚」があります。

次頁は、このノートを使って、学んだことを自分の言葉で書いた実例です。建設部門を受験 したときに使っていたノートです。



以 上